

後天性表皮水疱症治療アルゴリズム

ポケットブック版にてご覧いただけます。

【お問い合わせフォーム】

<https://www.mbl.co.jp/contact/dia.html>

慢性甲状腺炎（橋本病）

慢性甲状腺炎（橋本病）は、甲状腺における慢性的炎症のために、びまん性の甲状腺腫大や甲状腺機能低下症を生じる、中年の女性に多い疾患です。

甲状腺刺激ホルモン（TSH）は上昇、総トリヨードサイロニン（T3）、総サイロキシニン（T4）は低下し、甲状腺の組織成分に対する自己抗体として、抗サイログロブリン（Tg）抗体、抗甲状腺ペルオキシダーゼ（TPO）抗体などが検出されます。生検組織ではリンパ球浸潤、リンパ濾胞や胚中心の形成、濾胞上皮細胞の変性を認めます。



慢性甲状腺炎の細胞診所見
リンパ球浸潤と甲状腺濾胞細胞の好酸性変性が認められます。



慢性甲状腺炎の組織診所見
リンパ球浸潤、甲状腺濾胞細胞の好酸性変性、甲状腺濾胞の破壊が認められます。

臨床的特徴

硬いびまん性甲状腺腫、
皮膚乾燥・浮腫、筋力低下、動作緩慢、寒がり・発汗減少、記憶障害

関連自己抗体			
自己抗体	疾患、病態との関連	MBL 関連製品	診断基準
抗サイログロブリン（Tg）抗体	慢性甲状腺炎（橋本病）の他、バセドウ病でも高率に出現。他の甲状腺疾患でも検出される。		◎
抗甲状腺ペルオキシダーゼ（TPO）抗体			◎

慢性甲状腺炎 (橋本病) の診断ガイドライン

ポケットブック版にてご覧いただけます。

【お問い合わせフォーム】

<https://www.mbl.co.jp/contact/dia.html>

バセドウ病

バセドウ病は自己免疫機構により甲状腺の活動性が亢進する疾患です。本疾患では TSH レセプターと反応する自己抗体 (抗 TSH レセプター抗体) が甲状腺細胞を刺激する II 型アレルギーをひき起こし、正常のフィードバック機構からはずれて甲状腺ホルモンが産生され続けることによって発症します。抗 TSH レセプター抗体のほか、抗サイログロブリン (Tg) 抗体、抗甲状腺ペルオキシダーゼ (TPO) 抗体も検出され、TSH は低下、 T_3 、 T_4 は上昇します。

また、バセドウ病に対する治療薬であるプロピルチオウラシル (PTU) 投与後に抗好中球細胞質抗体である MPO-ANCA が陽性となる症例が報告されています*。

* 世羅 至子 他, Modern Physician, 21 (8), 1073-1075, 2001

臨床的特徴

びまん性甲状腺腫、動悸・息切れ、眼球突出、易疲労、暑がり・発汗過多、精神的不安定

関連自己抗体			
自己抗体	疾患、病態との関連	MBL 関連製品	診断基準
抗 TSH レセプター抗体	バセドウ病未治療例の 90% が陽性。		◎
甲状腺刺激抗体			◎
抗サイログロブリン (Tg) 抗体	バセドウ病の他、慢性甲状腺炎 (橋本病) でも高率に出現。他の甲状腺疾患でも検出される。		
抗甲状腺ペルオキシダーゼ (TPO) 抗体			
MPO-ANCA	バセドウ病に対する治療薬であるプロピルチオウラシル投与後に陽性になる症例が報告されている。	CLEIA ステイシア MEBLux™ テスト MPO-ANCA ELISA MESACUP™-2 テスト MPO-ANCA IIF 法 フルオロ ANCA テスト	